

12月11日(日)見学会「京都北区と上京区の仏像と神像」

見学会参加費 7,000円

貸切バス代・旅行傷害保険代・拝観料・昼食代を含みます

募集人員 49名(バスの座席の関係で申込み先着順となります)

平安京の周辺地域のなかでも、洛外北部の寺社に祀られる仏像や神像を尋ねます。小野郷の安楽寺には、かつて井上正先生が「尋常でない精神を蔵する一群の木彫」と称された仏たちが伝存、奇相の天部像、僧形像なども強いインパクトをもって迫ってきます。上賀茂神社の神宮寺に安置されていたという神光院の薬師如来立像は、安楽寺如来形立像と近い要素を持っていて、連続して観察出来る格好の機会となります。薬師像とほぼ同時期に上賀茂社から移された地蔵菩薩立像は足柄に正和元年(1312)の刻銘をもち、像内に多数の小地蔵を納入していて、今後、ますます注目されてしかるべき作例です。神光院像拝観の後には、北野神社に近い大將軍八神社の80体もの神像群を訪れます。成願寺は本堂に平安後期の阿弥陀像を2体安置、また境内の長宝堂には北野神社七保のひとつ長宝寺より遷座された諸像が祀られており、今回の見学会は神仏習合がキーワードとなっています。

集合 8時45分 JR嵯峨野線二条駅 改札口付近

行程 JR二条駅前9:00=10:10 安楽寺 11:00=12:00 昼食(花園会館) 13:00=13:20 神光院 14:10=14:30 大將軍八神社 15:20=15:30 成願寺 16:20=17:00 京都駅

〈見学予定社寺〉

- ・安楽寺(地区管理) 京都市北区大森東町
 - 木造薬師如来坐像 : 像高 114.7cm、平安時代(8~9世紀)、京都市指定文化財
 - 木造如来形立像 : 像高 161.2cm、平安時代(8~9世紀)、京都市指定文化財
 - 木造天部形立像 : 像高 102.2cm、平安時代(8~9世紀)、京都市指定文化財
 - 木造僧形坐像 : 像高 59.3cm、平安時代(8~9世紀)、京都市指定文化財
- ・神光院(真言宗) 京都市北区西賀茂神光院町
 - 木造弘法大師坐像 : 当寺本尊
 - 木造薬師如来立像 : 像高 121.5cm、平安時代、上賀茂神社神宮寺伝来、京都市指定文化財
 - 木造十一面観音立像 : 像高 165.2cm、平安時代か、上賀茂神社神宮寺伝来
 - 木造地蔵菩薩立像 : 像高 158.4cm、鎌倉時代、上賀茂神社神宮寺伝来
 - 木造愛染明王坐像 : 像高 75.5cm、室町時代
- ・大將軍八神社 京都市上京区一条通御前西入
 - 木造大將軍神像群 : 像高 27.6~160.8cm、平安時代~鎌倉時代、重要文化財
- ・成願寺(浄土宗) 京都市上京区一条通御前西入
 - 木造阿弥陀如来坐像 : 像高 86.9cm、平安時代、当寺本尊
 - 木造阿弥陀如来坐像 : 像高 87.5cm、平安時代、西福寺旧蔵
 - 木造十一面観音立像 : 像高 132.1cm、平安時代、長宝堂安置(長宝寺旧蔵)
 - 木造不動明王立像 : 像高 96.8cm、鎌倉時代、長宝堂安置(長宝寺旧蔵)
 - ※不動と一具の毘沙門天像は京博寄託
 - 木造地蔵菩薩半跏像 : 像高 86.5cm、室町時代、長宝堂安置(長宝寺旧蔵)